

授業計画書(シラバス)

教科名	吹きガラス I	曜日 時間	前期:木9:00-17:00 後期:月9:00-17:00 木9:00-15:00	担当教員名	ボイド・スギキ
-----	---------	----------	---	-------	---------

	前期指導案		後期指導案	
(年間 4回授 業日)	4月	13 20 27	10月	2 5 12 16 19 23 26 30
	5月	11 18 25	11月	2 6 9 13 16 20 27 30
	6月	1 8 15 22	12月	
	7月	6 13	1月	
	9月	14	2月	
方授 法業	(講義 ・ (実技))		(講義 ・ (実技))	
授 業 内 容	4/13 - 20 安全面 ホットショップ内での仕事の仕方、道具の使い方、ガラスの巻き方、マーバー、ジャック、片付け。 4/27 - 5/18 ケーンの引き方、タンブラー、シリンダー、アシストの仕方 5/25 - 6/1 シリンダー、ボウル 6/ 8 1回目リサーチ課題締め切り 技術課題締め切り 6/15 - 7/13 テーパーの形、くびれのある形、ボトル 9/14 飲み物用の入れものセット制作締め切り 2回目リサーチ課題締め切り 技術課題締め切り		10/2-19 タンブラー制作の向上(薄さ、視覚的効果)、シリンダー、ボウル、ボトル 10/23-11/9 カラー、オーバーレイ、パウダー、ケーン、インカルモについて ゴブレットについて 11/ 13 コラボレーション制作 11/30 機能のある形制作締め切り 技術課題締め切り	
到 達 目 標	タンブラー、シリンダー、ボウル、ボトルなどの形を形成するための、しっかりとした基礎を身につける。 共同制作などを通して、技術習得に取り組む。		前期で習った基本的スキルの向上。 カラーを使うなど、さらなる技術の向上。	
成 績 評 価	完成作品、クラスでの積極性、出席率、態度、スケッチブックの確認		完成作品、クラスでの積極性、出席率、態度、スケッチブックの確認	
留 意 事	必要なもの、追加の活動など: ブローパイプ、ポンテ、道具類、トーチ、クリアガラス		必要なもの、追加の活動など: ブローパイプ、ポンテ、道具類、トーチ、クリアガラス、色ガラス	

授業計画書(シラバス)

教科名	吹きガラス I	曜日 時間	前期:木9:00-17:00 後期:月9:00-17:00 木9:00-15:00	担当教員名	中神 牧子
-----	---------	----------	---	-------	-------

	前期指導案		後期指導案	
	(年間 40回)	4月		10月
	5月		11月	30
	6月		12月	4 7 11 14 18 21
	7月		1月	11 15 18 22 25
	9月		2月	
方授 法業	(講義 ・ 実技)		(講義 ・ (実技))	
授 業 内 容	<p>一年生の後期前半で得た技術力をベースに、今度は、自身が何を今後制作していきたいか、自身をみつめ、興味あることを伸ばし、新しい発想や可能性を探り、視野を広げるべく、リサーチも同時に行いながら、課題制作を進める。</p> <p>課題制作 N-1 学生の興味や時代を見ながら課題を決定する。 リサーチ この課題制作に基づき、課題に対するリサーチを行う。</p> <p>スケッチ 制作におけるアイデアスケッチやテクニカルドローイングを行う。</p> <p>スケッチミーティング 随時、学生一人ひとりとアイデアについてミーティングを行う。</p> <p>1/25 クラス講評</p> <p>リサーチなどを共有し、またクラス講評では、作品発表について実践し、他の学生らと意見交換を行う。</p>			
到 達 目 標	<p>学生の興味、特性を生かし各々のネットワークとの関わりを模索していく。またクリエイティブなアイデアを発展させるべくスケッチやリサーチを進め、2年次に向け、自身の作品作りのベースを築く。また作品を完成させ、空間の中で展示することを学ぶ。</p>			
成 績 評 価	<p>出席率/授業態度、授業への取り組み方/提出物/課題に対する捉え方、アイデア出し、作品スケッチ/リサーチに対する取り組み/課題作品の展示/完成度や出来映え、アイデアの言語化 等。</p>			
留 意 事				